

平成23年度関東高等学校男子バスケットボール大会 第65回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

平成23年6月4日(土)

【男子】 準々決勝 富士北麓公園体育館 Aコート 第6試合

県立宇都宮工業 (栃木)	91	$\left\{ \begin{array}{l} 21 - 19 \\ 21 - 18 \\ 21 - 19 \\ 28 - 19 \end{array} \right\}$	75	県立取手松陽 (茨城)
-----------------	----	--	----	----------------

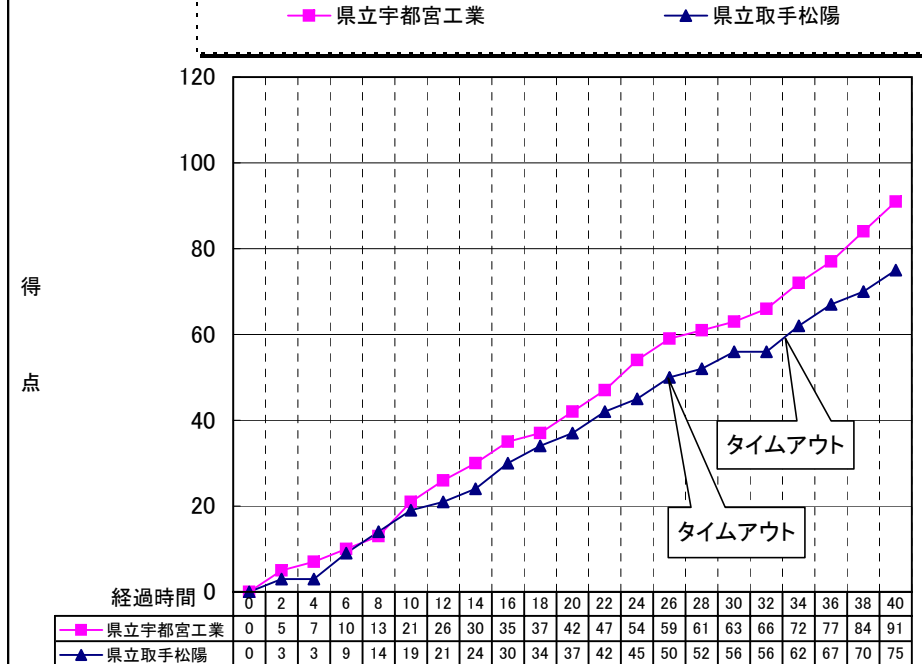
県立宇都宮工業

番 号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト パ ス	スティール	ブロック ショット	ターン オーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4 *	稲葉 泰嗣	14	2	5	4	5	0	1	3	1	0	1	0	2	0	2
5 *	安藤 貴史	18	4	11	3	4	0	0	2	0	5	5	7	2	0	1
6 *	内藤 聡	18	0	0	9	11	0	0	1	5	9	14	4	1	0	4
7 *	橋本 晃佑	33	2	4	12	20	3	6	0	4	10	14	1	1	0	1
8	諏訪 伸弥															
9	杉山 智															
10	中田 佳秀															
11	穂積 司															
12	高橋 圭悟															
13	大塚 隆史															
14 *	佐藤 翔耶	8	2	5	1	2	0	0	4	2	3	5	1	1	0	0
15	萩原 陵太															
16	中居 康平															
17	塩野 修平															
18	國分 優太															
HC	千村 隆/TEAM									0	0	0				2
		91	10	25	29	42	3	7	10	12	27	39	13	7	0	10
*スターティングメンバー			確率		40.0%	69.0%	42.9%									

県立取手松陽

番 号	氏 名	得 点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト パ ス	スティール	ブロック ショット	ターン オーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4 *	若林 賢	8	0	2	3	9	2	2	2	3	4	7	5	2	0	0
5	斉藤 駿介	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 *	野澤 拓哉	20	6	13	1	3	0	0	3	2	6	8	4	3	0	4
7 *	佐藤 航平	20	5	12	2	7	1	1	1	0	0	0	2	1	0	1
8 *	大川 純平	15	3	7	3	7	0	0	3	2	3	5	3	0	0	2
9 *	池田新太郎	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	2	3	0	0	1
10	鎌田 健太	9	1	5	1	1	4	6	2	0	2	2	3	2	0	6
11	倉澤 清利	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	天野 幹祥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	倉嶋 翼															
14	土井 仁貴															
15	長谷川翔平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16	島田 顕太															
17	三松 誠也															
18	小出 圭佑															
チーム	佐藤 豊文/TEAM									0	2	2				1
		75	16	41	10	29	7	9	11	8	18	26	20	8	0	15
*スターティングメンバー			確率		39.0%	34.5%	77.8%									

2分毎による得点の推移



戦評

1Q宇都宮エハーフコートマンツーマンディフェンス、取手松陽2-1-2ゾーンディフェンスでスタート。宇工④の3Pシュート、⑥のリバウンドシュートで先制するが、松陽は⑥・⑦の3Pシュートが決まり逆転、10対14と松陽リードする。宇工はディフェンスを3-2ゾーンに変え、リズムを取り戻し、ゴール下で得点を重ね再逆転、21対19宇工リードで1Qを終える。2Q宇工は⑤が3Pシュート、リバウンドで活躍し、引き離そうとするが松陽も3Pシュートを決め、離れずついていく。42対37宇工5点リードで2Q終了。3Q松陽ディフェンスを頑張り、スティールからの速攻を狙う。FTを決め、44対42と2点差まで追いつく。その後一進一退の攻防が続くが、残り6分から⑦のシュートが決まりだし、連続得点、59対50で松陽タイムアウト。残り3分で松陽⑩の1ON1で対抗するも、63対56宇工リード。4Q宇工⑥・⑦のゴール下で加点、松陽も懸命に追いつけるが、宇工⑦の3Pシュートを含む連続9得点で82対67とリードを広げる。途中2度のタイムアウトをとり、松陽立て直しをはかるが、宇工の攻撃の手は緩まず、91対75で宇工勝利。

高さに勝る宇都宮工高が落ち着いてゴール下を支配し、準決勝に進んだ。

主 審 久 保 浩 紀

副 審 手 塚 清 孝

記入者 内 藤 隆 志